

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 7 月 27 日 (2020.7.27)

【公開番号】特開 2019-198747 (P2019-198747A)

【公開日】令和 1 年 11 月 21 日 (2019.11.21)

【年通号数】公開・登録公報 2019-047

【出願番号】特願 2019-159222 (P2019-159222)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 5 月 29 日 (2020.5.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技領域が形成された遊技盤と、
 前記遊技領域の所定位置に設けられた始動入賞口と、
 前記始動入賞口への入球を契機として当否判定を実行する当否判定手段と、
 前記当否判定の結果が当たりとなった場合に、通常遊技より遊技者に有利な状態である特別遊技を実行する特別遊技制御手段と、
 前記当否判定の結果を示すための図柄が変動表示される図柄表示装置と、
 前記図柄の変動表示における変動パターンを決定するための選択基準を参照して、前記当否判定の結果に応じて変動パターンを決定する変動パターン決定手段と、
 前記変動パターン決定手段により決定された変動パターンにしたがって、前記図柄を前記図柄表示装置に変動表示させる図柄表示制御手段と、
 演出の画像が表示される演出表示装置と、
 前記演出表示装置に表示する演出を決定する演出決定手段と、
 前記演出決定手段により決定された演出の画像を前記演出表示装置に表示させる演出制御手段と、
 を備え、
前記演出決定手段により決定された演出の実行中に、前記当否判定の結果が当たりである期待度を示唆する予告演出と前記当否判定の結果が当たりである期待度が高いことを示唆する特殊演出の一方又は双方を実行可能であり、
前記予告演出において表示される予告演出画像は、第 1 態様、及び、前記第 1 態様とは異なる第 2 態様にて表示可能であり、
前記第 1 態様として、少なくとも、第 1 態様 A と第 1 態様 B とを有し、
前記第 2 態様として、少なくとも、第 2 態様 A と第 2 態様 B とを有し、
前記予告演出画像が前記第 1 態様にて表示される場合は、前記第 1 態様 A 又は前記第 1 態様 B のいずれの態様で前記予告演出画像が表示されたかに応じて前記当否判定の結果が当たりである期待度が異なる一方、前記予告演出画像が前記第 2 態様にて表示される場合は、前記第 2 態様 A 又は前記第 2 態様 B のいずれかの態様で前記予告演出画像が表示された場合であっても前記特殊演出が実行される可能性があることが示される弾球遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記課題を解決するために、本発明のある態様の弾球遊技機は、遊技領域が形成された遊技盤と、前記遊技領域の所定位置に設けられた始動入賞口と、前記始動入賞口への入球を契機として当否判定を実行する当否判定手段と、前記当否判定の結果が当たりとなった場合に、通常遊技より遊技者に有利な状態である特別遊技を実行する特別遊技制御手段と、前記当否判定の結果を示すための図柄が変動表示される図柄表示装置と、前記図柄の変動表示における変動パターンを決定するための選択基準を参照して、前記当否判定の結果に応じて変動パターンを決定する変動パターン決定手段と、前記変動パターン決定手段により決定された変動パターンにしたがって、前記図柄を前記図柄表示装置に変動表示させる図柄表示制御手段と、演出の画像が表示される演出表示装置と、前記演出表示装置に表示する演出を決定する演出決定手段と、前記演出決定手段により決定された演出の画像を前記演出表示装置に表示させる演出制御手段と、を備え、前記演出決定手段により決定された演出の実行中に、前記当否判定の結果が当たりである期待度を示唆する予告演出と前記当否判定の結果が当たりである期待度が高いことを示唆する特殊演出の一方又は双方を実行可能であり、前記予告演出において表示される予告演出画像は、第1態様、及び、前記第1態様とは異なる第2態様にて表示可能であり、前記第1態様として、少なくとも、第1態様Aと第1態様Bとを有し、前記第2態様として、少なくとも、第2態様Aと第2態様Bとを有し、前記予告演出画像が前記第1態様にて表示される場合は、前記第1態様A又は前記第1態様Bのいずれの態様で前記予告演出画像が表示されたかに応じて前記当否判定の結果が当たりである期待度が異なる一方、前記予告演出画像が前記第2態様にて表示される場合は、前記第2態様A又は前記第2態様Bのいずれかの態様で前記予告演出画像が表示された場合であっても前記特殊演出が実行される可能性があることが示される、ことを特徴とする。